

令和2年度事業「西川町議会事務事業評価シート」
議会による事務事業評価（西川町議会）

No.	予算科目	事業名
3	2款1項5目（企画費）	自然教育・学習プロジェクト推進事業

1 項目別評価

評価項目	評価点	意見等
1 必要性 ・町民にとって必要な事業か ・社会情勢からみて実施が適切か ・町が主体となって関与すべき事業か	13	○豊かな自然環境と里山文化、伝統文化の残る大井沢地区での自然教育・学習は町の宝であり積極的に活用を図る必要がある。
2 妥当性 ・他事業とサービスが重なっていないか ・他自治体と比べサービスの対象、内容は適切か ・町民目線として適切か	13	○90%以上が山林に囲まれた町にとって、豊かな自然環境と里山文化は地域独特の資源であり、町の魅力を全国に発信する事業であり積極的に取り組む必要がある。
3 効率性 ・事業の手法は効率が良いか ・コスト削減の余地はないか ・受益者負担は適正か	8	○各種の体験プログラムを展開しているが、参加者については伸び悩んでおり、魅力あるプログラムやサポート体制づくりが必要である。
4 成果 ・事業の目的が達成されているか ・前年以前と比較し成果は上がっているか	6	○各種の体験プログラムを展開しているが、参加者については伸び悩んでおり、発信力が弱く、観光産業として地元への経済効果波及には至っていない。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	1 きわめて良好である 100点	40
	2 良好である 75～99点	
	3 おおむね適正である 50～74点	
	④ 問題がある 25～49点	
	5 かなり問題がある 1～24点	
	6 不適正である 0点	

3 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由
4	1 拡充する	○自然教育・学習や里山文化の資源活用においては、大井沢地区に限定せず、丸山薫記念館や歴史文化資料館など町内全域を面として捉え、町の魅力を最大限発信すべきである。 ○地域おこし協力隊等の力も取り入れ、運営体制を充実する必要がある。
	2 現状のまま維持する	
	3 改善し継続する	
	④ 見直しのうえ縮小する	
	5 期間設定し終了	
	6 廃止する	

4 評価に係る意見等

事業の総合評価に関する主な意見、特記事項及び今後の方向性の理由等
○自然教育・学習、里山文化の伝承を基本に地域活性化を図ることを目的としているが、自然学習センター構想（旧大井沢小中学校）との関連性が整理されていない。
○自然学習体験学習の範囲であり、宿泊や飲食等の観光産業への経済効果が見られず、地域の活性化につながっていない。事業の内容を再検討、見直しを図るべきである。